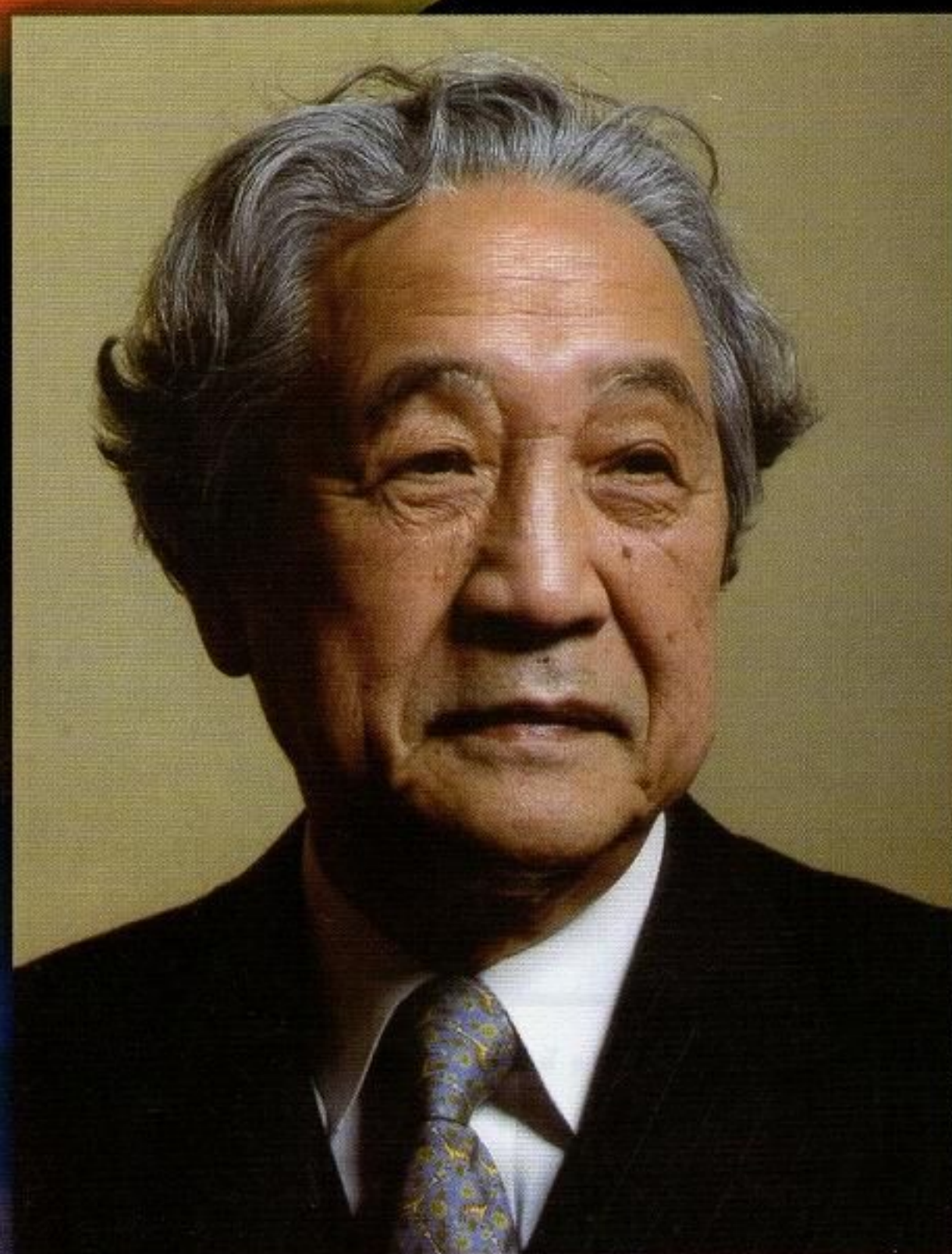


古事記編さん1300年記念講演会

梅原 猛

日向神話の魅力を語る



この告知チラシは、2012年3月23日入手したものです。  
記載内容は発行時点のもので先々変更になる可能性があります。

●オープニングアトラクション  
「古事記」の世界を体験する  
“映像と音楽と舞踊によるコンサート”

平成24年4月15日 日 14:00開演(13:30開場)

開催場所 シーガイアコンベンションセンター4Fサミットホール

900名様  
聴講無料  
(先着順)

◎お申し込み方法

郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・同伴者の氏名・年齢(同伴者は3名様まで)を明記の上、往復はがきにて下記までお申し込みください。

(※4月10日消印有効。ただし定員に達し次第、終了とさせていただきます。)

〒880-0925 宮崎市本郷北方2753-5 古事記1300年講演会事務局(AVC放送開発内)

お問い合わせ Tel.0985-50-4173 Fax.0985-53-8922 <http://www.avc-hk.co.jp/>

(電話受付時間:平日10時~18時)



古事記編さん1300年  
神話のふるさとみやざき

[主催] 宮崎県・財団法人みやざき観光コンベンション協会

# 梅原 猛 日向神話の魅力を語る

■講師 **梅原 猛** Takeshi Umehara

プロフィール

1925年、宮城県生まれ。哲学者。京都大学文学部哲学科卒業。立命館大学教授、京都市立芸術大学学長、国際日本文化研究センター所長等を歴任。92年、文化功労者。99年、文化勲章受章。主著に『隠された十字架』（毎日出版文化賞）、『水底の歌』（大佛次郎賞）等、縄文時代から近代までを視野に取め、文学・歴史・宗教等を包括して日本文化の深層を解明する幾多の論考は〈梅原日本学〉と呼ばれる。

2000年、『天皇家の“ふるさと”日向をゆく』（新潮社）で、日向神話の解釈に新しい方向を与えた。



## オープニングアトラクション“映像と音楽と舞踊によるコンサート”

■『映像』作品提供 **マークエステル**

■『音楽』 **吉野 紀子** (作曲・ピアニスト・オルガニスト) / **橘太鼓 響座** (和太鼓)

■『舞踏』 **乱翔舞DOC** (創作ダンス)

**マークエステル** Marc Estel

プロフィール

1943年、パリに生まれ、フランス外務大臣秘書となる。1970年、大阪万博の時に初来日。京都清水寺で水墨画に魅せられ、外交官から画家への転身を決意。油彩で水墨画の滲みの効果を出すための技法を開発し、西洋画と東洋画を融合させた独自の世界を確立する。近年、日本神話を題材に旺盛な制作活動を続けており、伊勢神宮、出雲大社をはじめ、宮崎神宮や高千穂神社など、現在82ヶ所の神社に作品を奉納している。



### 【往復はがきの書き方】

<p>切手 (往信用)</p> <p>〒880-0925</p> <p>宮崎市本郷北方2753-5</p> <p>古事記三〇〇年講演会事務局 (AVC放送開発内)</p>	<p>切手 (返信用)</p> <p>ここには何も記入しないでください。</p> <p>この告知チラシは、2012年3月23日入手したものです。 記載内容は発行時点のもので先々変更になる可能性があります。</p>	<p>切手 (返信用)</p> <p>申込者様の宛先 (ご住所・お名前) をご記入ください</p>	<p>代表者の</p> <p>①〒・住所 ②氏名(フリガナ) ③年齢 ④電話番号 ⑤同伴者の氏名・年齢 (同伴者は3名まで)</p>
---	--	---	--

表(往信用)

裏(返信用)

表(返信用)

裏(往信用)

■申込時にいただいた個人情報、本講演会の聴講券のみに使用いたします。  
■聴講券の発送をもって、発表に代えさせていただきます。